

名古屋テレビ放送（メ～テレ）

活動名	上坂アナの SDGs出前教室／ウルフィキャラバン出前授業
実施期間	令和 7 年 6 月～ 11 月
実施回数	学校訪問 3 回

【実施学校】 名古屋市立如意小学校、名古屋市立西城小学校、名古屋市立白鳥小学校

【事業実施の成果・課題】

<成果>

小学校の生徒さんたちに実際に会って話をすることは、テレビ局にとって貴重な機会となる。報道部門の社員、カメラマン、アナウンサーそれぞれが自らの仕事を具体的に伝えることで、今多くの映像が行きかう中で、どのような映像に信頼があり、虚構もあることを伝える機会ともなった。いわゆるメディアのリテラシーを、日常のニュースを通してお互いに学ぶことができた。先生も生徒の皆さんも 2 時間ほどの授業を真剣に耳を傾けてくれ、時には積極的に質問もいただいた。

<課題>

多くの小学校からの依頼に全部答えることは難しく、ほんの一部での開催に留まっている。業務内で小学校へ出向いての開催には限りがある。また決して多くないスタッフの中、授業を体験できるスタッフが限られることや継承が難しい。

<解決に向けて>

パッケージ化して、少人数でも繰り返せるような工夫を検討中。実際に直接向き合って伝えることが大切ではあるが、映像授業とすることで、広く頒布できる可能性も検討したい。

【事業担当者・講師の感想】

<アナウンサーの感想>

大変微笑ましい。一方で教えることの方通行ではなく、気づきをもらえる会となった。地域に根差したテレビ局としてこのような機会を頂けたことに感謝している。

【教諭・子どもたち・視聴者などの感想】

＜教諭の感想＞

・アナウンサーの方の抑揚や身振り、心構え等、人に伝えることが職業である私も学ばせていただいた。

＜子どもたちの感想＞

・アナウンサーのスケジュール、体験、困ったこと、うれしかったことなど「細かく聞けて良かった」、という感想が多かった。

・早口言葉が楽しかった。

・アナウンサーは人の心を動かすことができる仕事ということが分かった、と言う感想もあった。